



# 防災活動だより



日本防災士会 兵庫県支部 (西播ブロック)

(敬称略・順不同)

## 1、『支部長会議・常任幹事会・幹事会』合同会議に出席

- 日時 5月6日(木) 13時00分~17時30分
- 場所 麴町区民館
- 主催 日本防災士会
- 参加者 大石支部長(本部・組織委員)・寺岡副支部長(本部・幹事)



- 概要 6月12日に神戸市で開催される平成22年度定期総会へ向けて、5月6日、「支部長会議」「常任幹事会・幹事会合同会議」が開催された。法人化に関しては、3月18日の幹事会以降、各支部や会員からのご意見、また4月18日に開催された「NPO法人申請等に関する作業部会」での検討を踏まえて新たな定款案を提示された。会員については「正会員(個人のみ・議決権あり/年会費5000円)」「賛助会員(個人=議決権なし/年会費5000円)(法人・団体=議決権なし/年会費1口20000円)」とすることとし、定期総会に提議される。常任幹事会・幹事会合同会議では会則に基づいて、定期総会に諮る議案書(案)について討議しました。(この案件は、後日変更されました!)

## 2、『22年度 第1回・西播ブロック会議』の開催

- 日時 5月16日(日) 9時00分~12時00分
- 場所 姫路市飾磨市民センター(2F会議室)
- 主催 兵庫県防災士会 西播ブロック
- 参加者 寺岡ブロック長・各幹事・各会員とスキルアップ講習会には、「姫路99G」4名と神戸ブロックの小林事務長 柳川事務スタッフも協働で参加されました。



- 概要 (1) ブロック長挨拶 9:00~  
(2) ブロック会議 9:05~9:50  
(3) 救急救命法 10:00~12:00  
☆ スキルアップ技術・インストラクターのための講習 (詳細は日本防災士会HPに掲載)



### 3、『姫路市教育委員会・普通救命講習』に協力参加（インストラクター）

- 日 時 5月27日（木）・28日（金） 13時30分～16時30分
- 場 所 姫路市防災センター（3F会議室）
- 主 催 姫路市消防局 消防課
- 指導者 27日（木） 山下・染川・寺岡各防災士（応急手当普及員）  
28日（金） 藤本・泰地・小林・有元各防災士（応急手当普及員）
- 参加者 姫路市教育委員会、小・中学校教職員約60名
- 概 要 今年もプール開きを控え、各校の教職員への「普通救命講習（3時間コース）」が開催され、参加者全員に「修了証」の授与がされた。  
派遣要請を受けて指導役を果たした各防災士は、何れも「応急手当普及員（姫路市消防局認定）」の有資格者で、日頃から各種講習会での指導力を評価されての派遣要請であった。  
今後もこうした公的機関の要請に基づく協力活動が、防災士の活動の場や機会も増え、支部連携(各ブロック)がより重要になると思う。



（左、藤本防災士の指導風景）（右、小林防災士の指導風景）（教育委員会事務局のオリエンテーション）

### 4、『兵庫県支部 5月度常任幹事会・事務局長会合同会議』が開催

- 日 時 5月29日（土） 14時00分～17時00分
- 場 所 西宮・越木岩会館（会議室）
- 主 催 兵庫県防災士会
- 参加者 大石支部長、泰地・田中・山北・寺岡各副支部長、金子監査役・田辺(神戸事務局長)、小林事務局長・柳川・宇津江各事務局スタッフ、  
\*藤原副支部長（欠席）、石塚(阪神)事務局長（欠席）、有元スタッフ(欠席)
- 概 要 1. 日本防災士会総会の段取り・準備について  
2. ブロック体制の見直し  
3. 規約の改訂作業について  
4. 会員拡大  
5. NPO法人化について  
6. 今後のスケジュールについて  
・9/1 姫路市総合防災訓練・9/4 丹波市総合防災訓練(兵庫県主催)  
7. その他 （詳細は会議録参照ください）

## 5、『プロ野球・ウエスタン・リーグ姫路公式戦・2010』で救護活動

- 日 時 6月5日(土)・6日(日) 9時00分～15時30分頃
- 場 所 市営姫路球場
- 主 催 ウエスタン・リーグ姫路実行委員会  
阪神タイガース
- 共 催 姫路市まちづくり振興機構
- 後 援 神戸新聞・デイリースポーツ・読売新聞大阪本社  
姫路ケーブルテレビ・姫路野球協会・姫路少年軟式野球協会
- 参加者 西播ブロック(藤本防災士、赤路防災士、森川防災士、寺岡防災士)  
神戸ブロック(有元防災士)、姫路救急G(染川防災士、佐藤防災士、  
その他Gメンバー4名)
- 概 要 昨年同様に、「野球を通じて地域活性と青少年の健全育成に寄与する」を  
目的に掲げ、両日とも炎天下のもと多数の観客や私設応援団、少年野球



チーム等が、10時よりの入場を待ちかねての観戦であった。救護活動では大きな事故も無く(熱中症状者1名のみ)無事に活動が終了し参加者や主催等もほっとした2日間であった。とにかく真夏並みの暑さであったが、活動参加者の健康管理にも注意を払って、水分の補給や適度の休憩等もボランティア活動の基本です！

“しろまるくん”もお出迎え！  
少年野球チームの中学生。

結果的には両日とも阪神タイガースの勝利でスタンドは盛り上がっていた！！

## 6、『日本防災士会 22年度定期総会』が開催

- 日 時 6月12日(土) 13時30分～15時30分
- 場 所 兵庫県民会館9階(けんみんホール)
- 主 催 日本防災士会
- 参加者 兵庫県支部各会員  
(実行委員として、大石支部長他32名が総会支援)
- 概 要 1部 定期総会  
2部 総会記念行事  
・記念講演「地域防災力の向上と防災士の使命」  
人と防災未来センター長 河田 恵昭氏  
3部 NPO法人 日本防災士会設立総会



## 7、『定期総会記念・特別研修会』が開催

- 日 時 6月13日(日) 9時30分～15時30分
- 場 所 神戸・人と防災未来センター JICA兵庫
- 主 催 日本防災士会 研修委員会



- 参加者 兵庫県支部各会員（実行委員として、阪神・神戸ブロックが支援）
- 概要 午前の部 人と防災未来センター見学
- 午後の部
  - ・講演「神戸発 復興危機管理 行政と防災ボランティア」  
神戸学院大学 金芳外城雄 教授
  - ・サプライズ講演「ジュテーム神戸・作詞・独唱」  
トークショー 飯田 貴美子 先生



## 8、『兵庫県支部 6月度定例常任幹事会』が開催

- 日時 6月19日（土）2時00分～5時00分
- 場所 神戸・ひょうごボランティアプラザ（6F会議室）
- 主催 兵庫県防災士会
- 参加者 大石支部長、泰地・田中・山北・寺岡各副支部長、岸本相談役  
小林事務局長・宇津江スタッフ、（欠席・藤原副支部長）
- 概要
  - 1、日本防災士会定期総会の反省点について
  - 2、ブロック体制の見直し
    - ・「東播ブロック」を「神戸ブロック」に編入する。
  - 3、規約（ブロック会則）の改正作業について
  - 4、会員拡大
  - 5、NPO法人化について
  - 6、今後のスケジュールについて他

**\*詳細は「6月度常任幹事会 報告」参照**

## 9、『姫路市消防局・普通救命講習』で協力参加

- 日時 6月14日（月）・27日（日）～30日（水）の5日間  
9時30分～11時00分 1時30分～4時30分（2パターン）
- 場所 姫路市防災センター（3F会議室他）
- 主催 姫路市消防局 消防課
- 参加者 西播ブロック（山下、藤本、八木、佐藤、寺岡各防災士）  
神戸ブロック（有元防災士）（\*中塚、垣渕消防課救急指導員他）
- 概要 今年もプール開きを控え、教職員や指導員への「普通救命講習



（3時間コース）」が開催され、受講者全員に「普通救命講習・修了証」の授与がされた。

派遣要請を受けて指導役を果たした各防災士は、何れも「応急手当普及員（姫路市消防局認定）」の有資格者で、日頃から各種講習会での指導力を評価されての派遣要請であった。（有元さん神戸からご苦労さまでした！！）

今後もこうした公的機関の要請に基づく協力活動で、防災士の活動の場や機会も増えると思うので、スキルアップが求められる！

## 10、『大阪工業大学体育会本部・救急救命講習』に協力参加

- 日 時 6月20日(日) 9時30分～11時30分
- 場 所 ユニトピアささやま・フォレストプラザ  
(3Fホール)
- 主 催 篠山市消防本部
- 指導者 県北ブロック(田中防災士)、西播ブロック(寺岡防災士)、神戸ブロック(泰地防災士・犬飼防災士)、阪神ブロック(宇津江信夫防災士・宇津江欣子防災士) \* 特別参加協力・チームTEC安2(応急手当G)平田孝之氏
- 参加者 大阪工業大学・学生約90名及び体育会役員、教職員等多数
- 概 要 恒例の夏季合宿の中で、学生に救急救命法を体験させて、今後の体育活動等の中で生かしてもらおうと企画された。(7班編成で実施)  
参加した学生は、何れも真面目に元気に声を出して真剣に取り組んでいた。授業での体験もしていたので、心肺蘇生法やAEDの操作も比較的スムーズであった。こうした連携活動を通じて地域公的機関との協働の実績のみならず、支部会員との交流の輪も広げられて大変有意義であったと思う。



## 11、『認知症サポーター養成講座』を開催(災害時要援護者支援の一環として・・・)

- 日 時 6月21日(月)・22日(火)・27日(日)の3日間  
11時00分～12時00分 5時00分～6時30分(2パターン)
- 場 所 兵庫信用金庫(高砂支店・加古川支店) 夢前福祉センター2F(ばるむ)
- 主 催 兵庫信用金庫、姫路市身体障害者福祉協会
- 参加者 西播ブロック(佐藤、寺岡各防災士)
- 概 要 <認知症サポーターとは>
  - ◆ 認知症について正しい知識をもち、認知症の人や家族を応援し、だれもが暮らしやすい地域をつくっていくボランティアである。  
(災害時要援護者への支援者でもある)
  - ◆ 認知症サポーターになるには、各地域で実施している「認知症サポーター養成講座」を受講する必要があり、受講者にはサポーターの証としてオレンジリングが渡されます。(写真)
  - ◆ 認知症は誰にでも起こりうる脳の病気で、85歳以上では4人に1人にその症状があると言われています。(講座内容は省略します)



この度「認知症サポーター養成講座」の講師役(キャラバンメイト)として、要請を受けた2団体(兵庫信用金庫、姫路市身体障害者福祉協会等)での講座を、6月21日・22日・27日に「3会場」で開催して約60名のサポーターを養成しました。